

第34回市民自治推進委員会 まちづくり部会議事録

(敬称略)

開催日時	令和8年7月14日（火）18時00分～19時30分
開催場所	登別市役所 2階 第1委員会室
出席者	(部会長) 山田 新一 (副部会長) 寺山 義民 (部会員) 鳴海 文昭、山口 賢治、川人 文男、 八重樫 清治 (庁内委員) 大澤 玲裕 大内 拓海 (事務局) 下國 陽、東 優希
欠席者	(部会員) 千葉 一也
議題	(1) 部会長及び副部会長の選任について (2) こどもファースト・外国人住民との共生社会の取り組みについて

【まちづくり部会】

議題1 部会長及び副部会長の選任について

(事務局)

定刻となったので、まちづくり部会を開催する。

本日は多忙の中、出席いただき感謝する。委員の任期が4月で更新となり、はじめての部会となる。昨年まで部会に所属されていた方、そして新たに部会に加わっていただいた方、快く委員を引き受けていただき感謝する。

さて、登別市市民自治推進委員会設置要綱第5条第6項では、部会の部会長が議長を務めることとしているが、部会長、副部会長が選任されるまで、私が進行を務めさせていただく。

早速だが、議題(1)として、部会長・副部会長の選任を行う。

登別市市民自治推進委員会設置要綱第5条第3項では互選となっているが、先に部会長の選任から進めたいと思う。委員の中で、どなたか部会長に立候補する方はいるか。

(部会員)

部会長については、山田委員を推薦することとしたい。

(事務局)

山田委員という意見があったが、いかがか。

(部会員)

異議なし

(事務局)

異議なしの声があったので、部会長は山田委員ということで、皆の拍手をもって決定したいと思います。

続いて、副部会長の選任についてだが、どうするか。

(部会員)

山田部会長に一任することとしたい。

(事務局)

部会長に一任の声があったので、山田部会長に指名をお願いしたいと思う。

(部会長)

副部会長に寺山委員を指名する。いかがか。

(部会員)

異議なし

(事務局)

それでは、副部会長は寺山委員に決定する。

(事務局)

部会長及び副部会長が決定したので、ここからの議事進行について、山田部会長にお願いします。

(部会長)

今回も部会の皆の協力を得ながら議事進行を行いたいと思うのでよろしくお願いします。

議題2 こどもファースト・外国人住民との共生社会の取り組みについて

(部会長)

それでは、議題(2)「こどもファースト・外国人住民との共生社会の取り組みについて」、事務局より説明願う。

(事務局)

「こどもファースト・外国人住民との共生社会の取り組みについて」説明する。

昨年実施した「登別市市民自治推進委員会に関するアンケート」の結果、市民自治推進委員会で協議したいテーマの提案があり、昨年12月18日に開催された部

会長・副部長会議の中で、「こどもファーストの取り組みについて」及び「外国人住民との共生社会の取り組みについて」の2つのテーマについて、各部会で主体的に取り組んでいくために協議することとなった。

次に、協議の進め方についてだが、まず、こどもファースト・外国人住民との共生社会の視点で住みよいまちづくりを目指すうえで課題となる点を各部会で抽出し、集まった課題を再度各部会に展開し、その課題を解決するために各部会でどのような取り組みができるかという流れで進めていけたらと考えている。

次のページにそれぞれのテーマにおける課題を例として記載しているので、本日は、そちらを参考に課題について協議していただきたい。

(部会長)

私達が担当しているまちづくり部会として、こどもファースト・外国人住民との共生社会をどう推進していくか意見を出してほしい。

(部会員)

こどもファースト・外国人住民との共生社会について、これからのテーマとするのは理解した。しかし、今までまちづくり部会では施設のバリアフリー化や町内会の活性化などの意見交換がなされている。

町内会の活性化については、昨年、町内会の活性化条例が制定され、少し前進したと思う。

ただ、施設のバリアフリー化についてはまだなされていないと感じる。まだ、達成されていない課題があるなか新たな課題に取り組むのはいかがだろうか。

(部会長)

他に意見はないか。

(部会員)

まちづくり部会で達成されていない課題があるなか新たな課題にどうして取り組むことになるのだろうか。

今回のこどもファースト・外国人住民との共生社会の取り組みについてというテーマがあがった経緯について確認したい。

(庁内委員_市民協働G)

昨年、登別市総合計画第4期基本計画の検討が終了となることから今後、何を進めるか検討するため、皆にアンケートをとった。そのなかで全部で6つのテーマが出され、今回、そのなかの2つがあげられた。

(部会員)

なぜ、まちづくり部会で取り上げることになったのか確認したい。

(副部会長)

部会長・副部会長会議で2つのテーマを決定し、各部会で話し合ってもらうことにすると決まり今回に至る。

(部会員)

確認だが、今回の2つのテーマは全6部会で扱うのだろうか。

(庁内委員_市民協働G)

全6部会で扱う予定である。

(部会員)

まちづくり部会では、過去に行ってきた課題がまだ達成できていないものもある。各部会でそれぞれの課題を設定し、それぞれの部会の役割に添ったものを進めるべきである。特にまちづくり部会ではバリアフリーをもっと推進できたらいい。

(部会員)

今回のテーマは、まちづくり部会で行うことであるのだろうか。各部会の役割が生かされていないと思う。

(部会員)

各部会、まだ話し合わないといけないことがある。それぞれの部会で役割にあった課題を設定する必要がある。

(部会員)

今回は時間も限られているので、議題の2のテーマについて協議し、次回の部会でまちづくり部会としての課題を設定するというのはいかがだろうか。

(部会長)

今までの話は次回の取り組みとして検討したいと思う。今回は、議題にあるこどもファースト・外国人住民との共生社会の取り組みについて考えをまとめることとする。

(部会員)

確認だが、今回の2つのテーマはアンケート結果で最も多かった2つなのだろうか。

(庁内委員_市民協働G)

アンケート結果で最も多かったわけではない。全委員にアンケート調査を実施して6つの内容が出された。

1. こどもファーストの取り組みについて

2. 市内公共施設等のバリアフリーの取り組みについて
3. 外国人住民との共生社会の取り組みについて
4. 図書館の移転問題について
5. 「市民自治」とは、どのようなことなのかなどを改めて再確認するとともに、その具体的な取り組みとしてどのようなことを考えるか。
6. これまでの市民自治推進委員会並びに部会における協議事項（検討事項等）
それらの中でどれをテーマとするかを協議した結果、こどもファーストと外国人住民との共生社会の2つをテーマとして決定した。

（部会員）

こどもファーストの取り組みで考えると、私は市民が子どもを見守りあう環境を創っていくことが大切だと思う。

天候に左右されずに子どもが遊べる施設を建て、観光客なども集まれる場所があってもいいのではないだろうか。

（部会員）

少子高齢化の中で、登別で子を産み育てるための手厚い施策が必要だと思う。

（部会員）

外国人と地域住民との交流会を市内3か所で実施をしているが、外国人と毎月接するような場を作る必要があると思う。

（部会員）

外国人住民との共生社会の取り組みで考えると、登別市にも既に多くの外国人が住んでいる。ゴミの出し方をはじめ登別市のルールを知らない外国人もたくさんいる。外国人はルールを教えてあげれば守るようになるので、町内会などで顔の見える環境づくりが大切になってくると思う。

（部会員）

私は、登別市にどのくらいの外国人が生活しているのか把握しきれていないので、何かデータがあると考えやすい。

（庁内委員_市民協働G）

関係資料を準備しておく。

（部会員）

まちづくり部会としての意見は本日、出されたものである。

次回の部会では、各部会が決めたテーマを話し合える会議としてほしい。

(部会長)

その他、意見のある委員はいるか。

【意見無し】

(部会長)

意見が無いようなので、本日の部会はこれで終了する。

次回の部会の開催日程

●日程調整後事務局より連絡することとした。